

# 中高生の探究的な学びを支える 教員のメンターの役割について考える

# 教育 切り未来を 拓く

「どこまで口を出していいのか……」

「伴走（メンター）というけれど、具体的にどう動けばいい？」

生徒が自主的に課題を発見し、主体的に課題解決に取り組むには、教員のメンターとしての役割が大変重要です。

金沢大学附属中学校・附属高等学校では、生徒が自ら課題を設定するプロセスに時間をかけており、主体的に問題解決に取り組む様子が見られます。

2月20日（金）に、中高生がお互いの探究活動の発表を見合う中で、学んだりアドバイスを送ったりする合同の探究活動合同発表会を開催します。

そして翌日の21日（土）開催の ProjectHESO セミナーでは、これらの活動を支える教員のこれまでの研究の成果を、それぞれの学校の研究部からお話します。干渉しすぎないようにしながら生徒に伴走する、探究的な学びを支える教員の姿勢について一緒に考えましょう。

※お時間がございましたら、2月20日（金）に生徒の発表をぜひご覧ください。

日時

2月21日（土） 9:30 ~ 12:00

会場

金沢大学附属中学校 1階 柏樹ホール  
石川県金沢市平和町 1-1-15

ゲスト

金沢大学附属中学校  
研究主任

廣瀬 尋理 氏 / 他 研究部員

金沢大学附属高等学校  
研究企画部主任

渡會 兼也 氏 / 他 研究企画部員

問合せ

お申込みは、下記または二次元バーコードよりお申込みください。

金沢大学附属コラボレーション推進室 室長 福田 晃

✉ koufuku54@gmail.com

その他

2月20日（金）に行われる生徒の発表もぜひご覧ください。



創造デザイン成果発表会  
(金沢大学附属中学校成果発表会)



学びの共有の日  
(金沢大学附属高校探究成果発表会)

お申込みはコチラから



申込締切：2026年2月20日（金）

主催：金沢大学附属学校園 Project HESO、一般社団法人 金沢大学教育 NewPlatform

協賛：スズキ教育ソフト株式会社、株式会社ガイアエデュケーション、エプソン販売株式会社

後援：石川県教育委員会、金沢市教育委員会